

## 2025年度人権文化セミナー連続講座・第4回

### 見よ！神は谷中にあり

#### 足尾鉱毒事件の現在・信仰と差別を素描する

足尾鉱毒事件とは、古河市兵衛経営(古河鉱業 / 現・古河機械金属株式会社)の足尾銅山から流出した鉱毒が原因で、1880年代後半から渡良瀬川沿岸の農業被害は甚大で大きな社会問題になりました。さらに1970年代には太田市北部地域の産米から基準をこえるカドミウム汚染が起き、群馬県は古河鉱業を原因企業と断定しました。現在も荒廃した足尾の緑の回復のために膨大な税金がつぎ込まれています。

学習会(フィールドワーク)では、現地で足尾鉱毒事件の「鉱毒根絶」に取り組む安田耕一さん(日本基督教団)のお話と案内で、①渡良瀬遊水地／旧谷中村跡②渡良瀬川支流／水害による集団移転地域③佐野市郷土博物館／田中正造愛用の聖書／エラスムス像④潮田千勢子(日本キリスト教婦人矯風会会頭)の碑の見学を通して、キリスト者の足跡、触れられることのなかった流域の被差別部落からの問い合わせに学びを深めます。

日 時：2026年3月21日(土) 10時～16時

場 所：集合：10時・東武鉄道・館林駅西口広場(マイクロバスで見学)

※館林へはJR上野からJR久喜乗換。東武鉄道伊勢崎線館林駅下車

東武鉄道北千住駅から東武鉄道伊勢崎線館林駅下車

JR渋谷・新宿方面から(湘南快速)久喜乗換。東武鉄道伊勢崎線館林駅下車

参加費 2000円(バス代込) 定員 20人(先着順定員になり次第締切)

\*フィールドワークの昼食のお弁当は各自ご持参ください。

申し込み NCC部落差別問題委員会へ名前、所属、住所、電話、メールを明記してメールで  
nccbdic@gmail.comへお申し込みください。(問い合わせもこのメールアドレス)

主催 NCC部落差別問題委員会